

地域に根差した自然エネルギーの利活用を実現する技術 ～バイオマスや水力を利用したまちづくりを目指して～

環びわ湖地産地消型エネルギー研究会は、「電気」や「熱」、「地産地消」をキーワードに地域の様々なエネルギーの有効利用に資する各機関の取り組みについて、情報交流や連携のきっかけづくりの場として定期的に研究会を開催しております。

今回は、今後予定されている、地域の自然エネルギー資源を活用したまちづくりに関する国の支援事業をご紹介します。更に、バイオマスや水力に関して、滋賀県や周辺地域で関連事業に取り組まれている企業を中心に、関連装置やシステムに関する技術や導入事例、あるいはそれらを通じた地域での取組等を話題提供頂きます。

日 時 平成 24 年 11月22 日 (木) 14:00～ (13:30受付開始)
場 所 コラボしが21 3階 中会議室 2 (滋賀県大津市打出浜 2-1)

プログラム

- 1. 挨拶・事業概要説明** (14:00～14:10)
地域イノベーション戦略支援プログラム「電気と熱の地産地消型スマートグリッドシステムの開発」
プロジェクトディレクター 安田 昌司 (滋賀県立大学 教授)
- 2. 講演「バイオマス産業都市づくり対策事業について」** (14:10～14:40)
農林水産省 食料産業局バイオマス循環資源課 課長補佐 細川 直樹 氏
— 休憩 (10分) —
- 3. 自然エネルギーの取り組み事例発表**
 - 発表①「地域バイオマスの循環利用に関する現状と取組」** (14:50～15:15)
近畿環境保全株式会社
営業部 営業管理課 課長 西村 篤 氏
 - 発表②「木質バイオマスボイラによる熱利用と導入事例」** (15:15～15:40)
株式会社ヒラカワ マーケティング本部
プロダクトエンジニアリング部 技師 亀井 満 氏
 - 発表③「BDFの新たな活用法～廃棄発泡スチロールの燃料化～」** (15:40～16:05)
滋賀県立大学 教授 山根 浩二
— 休憩 (5分) —
 - 発表④「マイクロ水力発電の開発とその取り組み」** (16:10～16:35)
スターエンジニアリング株式会社
システム技術部 部長 高橋 憲久 氏
 - 発表⑤「太陽光及び小水力導入への取り組みと今後の展開」** (16:35～17:00)
エナジーバンクジャパン株式会社 (大阪ガスグループ)
代表取締役社長 境内 行仁 氏
- 4. 名刺交換会** (17:00～17:20)

参加費用 無料

申込方法 裏面の申込書にご記入いただき、FAXもしくはE-mailにより事務局にお申し込みください。

問合せ先 環びわ湖地産地消型エネルギー研究会 事務局 (滋賀県立大学 地域産学連携センター内)
TEL:0749-28-8610 FAX:0749-28-8620 E-Mail:shigaene@office.usp.ac.jp

地域に根差した自然エネルギーの利活用を実現する技術
～バイオマスや水力を利用したまちづくりを目指して～

参加申込書

開催日時 ▶ 平成24年11月22日(木) 14:00 (受付13:30～)

開催場所 ▶

コラボしが21 3F 中会議室2
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号

京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分
JR膳所駅より徒歩約15分
JR大津駅よりバス約7分、または徒歩約20分



※フォーラム参加者の駐車場はありませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

参加申込 ▶

参加を希望される方は、下記のフォームにご記入いただき、FAXもしくはE-mailにより事務局にお申し込みください。

所属機関名			
部署名		役職	
参加者名			
TEL		FAX	
E-mail			

※ご記入いただきました個人情報については、各種事業の案内などに利用させていただきますが、法令に基づく場合以外の第三者への提供は一切いたしません。

参加申込先 ▶

環びわ湖地産地消型エネルギー研究会 事務局 宛
FAX : 0749-28-8620
E-mail : shigaene@office.usp.ac.jp